

動物愛護に関するアンケート結果

回答枚数

	10歳以下	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	全体
	14	14	62	140	130	86	26	7	479
1	9	8	42	108	105	65	17	4	358
	64.3%	57.1%	67.7%	77.1%	80.8%	75.6%	65.4%	57.1%	74.7%
	5	6	20	23	25	21	12	3	115
	35.7%	42.9%	32.3%	16.4%	19.2%	24.4%	46.2%	42.9%	24.0%

コメント、ご意見欄なし

2	Y	犬、ねこに不妊(避妊・去勢)手術は必要だと思いますか。できればその理由もお聞かせください。	9	64.3%	8	57.1%	49	79.0%	129	92.1%	108	83.1%	68	79.1%	24	92.3%	6	85.7%	401	83.7%
	N		4	28.6%	4	28.6%	8	12.9%	9	6.4%	10	7.7%	10	11.6%	1	3.8%	0	0.0%	46	11.5%

YES 自分が生涯責任をもてればいいけど、できないなら必要・50代女性 NO 自然に従うべきである・40代男性

自分が知らない範囲で生まれても、正しく飼うことができない・20代男性

この世に生まれ出たままで生きたほうがよいのでは・50代

「責任の持てる範囲で飼いたいので、不妊する。」と賛成する方が、圧倒的に多かったです。
また、病気のリスクを避けるためや、オスの場合大人しくなるからなどのご意見も寄せられました。

3	Y	ねこは室内飼いが北海道の条例により推奨されている事をご存知ですか。	7	50.0%	3	21.4%	24	38.7%	50	35.7%	46	35.4%	34	39.5%	10	38.5%	4	57.1%	178	37.2%
	N		4	28.6%	10	71.4%	35	56.5%	91	65.0%	77	59.2%	44	51.2%	13	50.0%	3	42.9%	277	57.8%

コメント、ご意見欄なし

4	名	最近、犬・ねこの皮下に挿入する電子の迷子札 [マイクロチップ] が推奨されています。迷子になった犬ねこの飼い主が分かるように、あなたなら下記のどれを選びますか。	7	50.0%	8	57.1%	24	38.7%	60	42.9%	53	40.8%	31	36.0%	14	53.8%	2	28.6%	199	41.5%
	首		4	28.6%	2	14.3%	29	46.8%	52	37.1%	48	36.9%	31	36.0%	6	23.1%	3	42.9%	175	36.5%
	マイ		4	28.6%	4	28.6%	27	43.5%	53	37.9%	54	41.5%	35	40.7%	10	38.5%	3	42.9%	190	39.7%
	他		0	0.0%	0	0.0%	7	11.3%	0	0.0%	15	11.5%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	22	4.6%

チップ 名札・首輪は取れてしまったら分からなくなるし、うちの犬がいなくなったときは、チップを埋めておけばと思った・50代女性

遺棄防止の為にマイクロチップ義務化しかないと思います・20代女性

マイクロチップって規格統一されてましたっけ？・30代男性

首輪 できるだけ動物を傷めたくない・70代男性

マイクロチップがどんなものかわからないから・40代男性

迷子や遺棄の防止になるのならと、マイクロチップに対して前向きなご意見が多く、皆さまの関心の高さを感じました。

5	放	吠える、飼い主を噛むなど困った「問題行動」が起こった場合、あなたはどうしますか。	2	14.3%	0	0.0%	0	0.0%	1	0.7%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	3	0.6%
	専		12	85.7%	13	92.9%	59	95.2%	137	97.9%	125	96.2%	81	94.2%	25	96.2%	6	85.7%	458	95.6%
	自		0	0.0%	1	7.1%	0	0.0%	3	2.1%	2	1.5%	5	5.8%	0	0.0%	0	0.0%	11	2.3%

絶対に矯正する・40代女性

自分達の生活などに問題が無いか考え、犬とのコミュニケーションから始める・20代女性

犬に問題が起きた時、放置せずに専門家に相談すると、皆さまの意識の高さを感じました。

6	Y	平成18年度北海道内の保健所で犬ねこ合わせて14,272頭(犬3,412頭、ねこ10,860頭)が殺されています。一日あたりでは、およそ39頭の犬ねこが、行政殺処分されている現実をご存知ですか。	5	35.7%	6	42.9%	28	45.2%	92	65.7%	79	60.8%	46	53.5%	6	23.1%	4	57.1%	266	55.5%
	N		9	64.3%	8	57.1%	24	38.7%	49	35.0%	51	39.2%	50	58.1%	19	73.1%	3	42.9%	213	44.5%

命の大切さの伝導、ブリーダー数の制限と繁殖システムの適正化、緊急避難施設を設けるなど、総合的な改善がされることを願っています・50代女性

人間の無責任な行動により、罪もない動物が殺されるのは辛すぎます・50代女性

なぜそのような事をするのかわからない・10代女性

殺処分されている現状はご存知でしたが、具体的な数まではご存じない方が大多数でした。
現状に胸を痛めながらも、「どうしていいかわからない」と感じられているようです。

7	Y	保健所に棄てられた犬ねこに引き取り手がいない時は殺処分されていますが、やむをえないと思いますか。	3	21.4%	0	0.0%	13	21.0%	21	15.0%	28	21.5%	11	12.8%	4	15.4%	2	28.6%	82	17.1%
	N		11	78.6%	13	92.9%	43	69.4%	103	73.6%	88	67.7%	59	68.6%	17	65.4%	3	42.9%	337	70.4%

「命は大切なもの」小学生の頃からまわりの大人に言われてきたのに、現実にはそうじゃなく、消していい命なんてないと思う・20代女性 やむをえなくないが、現実を考えると・40代男性
 こどもたちの教育のためにも、生き物をもっと大切にするべき・20代女性 NOですが、代わる対処策を持っているわけではありません・30代男性
 捨てる側も悪いが簡単に買えるのも問題・30代女性 わかりません。現実にはそれだけの頭数を飼うことは無理ですし・40代男性

6番の質問同様、理想と現実のギャップに悩まれているご回答が多く、「認めたくはないが、ではどうやって・・・」と苦しい心の内を感じました。

8	Y	あなたが犬やねこを飼おうと思った時、保健所や保護団体から迎え入れてもいいと思いますか。	13	92.9%	14	100.0%	58	93.5%	137	97.9%	126	96.9%	75	87.2%	21	80.8%	5	71.4%	449	93.7%
	N		1	7.1%	0	0.0%	3	4.8%	1	0.7%	2	1.5%	6	7.0%	1	3.8%	1	14.3%	15	3.1%

どこで迎えても同じ命だから・30代女性 私が犬を飼った時は、保健所や保護団体を知りませんでした・40代女性
 健康状態、経済状態により受け入れ可・40代女性 ペットを売買の対象にすることに抵抗があるから・30代男性

「命」にどこから来たかは関係なく、人間に対しての不信感や、健康状態に問題が無ければ受け入れたいとのご意見が大多数でした。

9	Y	犬ねこの遺棄、虐待は犯罪です。現行法の「動物の愛護及び管理に関する法律」では、みだりに傷つけた場合は100万以下の罰金、遺棄は50万以下の罰金などが定められていますが、ご存知ですか。	7	50.0%	9	64.3%	34	54.8%	92	65.7%	79	60.8%	43	50.0%	12	46.2%	6	85.7%	282	58.9%
	N		7	50.0%	5	35.7%	28	45.2%	46	32.9%	51	39.2%	43	50.0%	13	50.0%	6	85.7%	199	41.5%

金額は知らなかったけど、犬ねこ以外にもニュースになっている事件があまりにも多い・50代女性 当然だと思う・10代男性
 この法律をもっと知らせるべき・無記入 テレビで見た。具体的な罰則があるとは知らなかった・無記入

法律の具体的な内容までご存知ない方が大多数でした。また、どうやって通報したらよいのか、日本にもアニマルポリスがあるといいですね。

10	Y	北海道では(札幌市、小樽市、旭川市、函館市を除く)、道内における動物の愛護と管理を推進するため「動物愛護推進員」のボランティアを募集している事をご存知ですか。	3	21.4%	4	28.6%	15	24.2%	31	22.1%	38	29.2%	27	31.4%	7	26.9%	3	42.9%	128	26.7%
	N		11	78.6%	10	71.4%	47	75.8%	110	78.6%	92	70.8%	59	68.6%	18	69.2%	4	57.1%	351	73.3%

ボランティアをもっと多くして動物と人との共生を地域で出来ればいい・50代女性 応募したい・50代女性
 数人の方から、「知らなかった、詳しく知りたい。」とのご意見が寄せられました。

11	Y	北海道では、「動物の愛護及び管理に関する法律」の規定に基づき、本年度から10ヵ年計画で殺処分半減を目指す、パーライズプラン(北海道動物愛護管理推進計画)を策定し告知しています。この計画をどこで告知しているか、またその内容をご存知ですか。	2	14.3%	1	7.1%	1	1.6%	13	9.3%	19	14.6%	7	8.1%	19	73.1%	0	0.0%	62	12.9%
	N		12	85.7%	13	92.9%	59	95.2%	127	90.7%	111	85.4%	79	91.9%	7	26.9%	7	100.0%	415	86.6%

目標はゼロじゃないとダメ・無記入 ぜび幼稚園～大学で講演し、伝えていってほしい・50代女性
 ぜび北海道は犬猫にとって、他県のモデルになるようお願いいたします・60代女性 興味があるのに全く知らなかった。周知して欲しい・30代女性
 ご意見数が少なく、またご存じない方も9割近くいらして、周知されていない実態です。効果的なPRが必要と思いました。

*** 動物愛護に関するアンケート結果は、6月1日にサッポロファクトリーで開催致しました「しっぽの会」のイベントのアンケート479枚を集計したものです。**